

環境学習

ニュース News



発行:茅ヶ崎市環境部環境政策課
電話:0467-81-7176
Eメール:kankyouseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

この環境学習ニュースは、子どもたちの環境意識の向上に向けて、学校教員の方々に役立てていただくことを目的に発行しています。右記の二次元バーコードからオンラインでもご覧いただけます。



～ちがさき環境フェア2025を開催しました～ スクールエコアクション活動展にご協力いただきありがとうございました

11月16日(日)、茅ヶ崎市役所にて「ちがさき環境フェア2025」を開催しました。

ちがさき環境フェアは、【未来へつなごう！環境にやさしいまち】をテーマに、未来のくらしと社会のために自分たちでできることを楽しみながら発見できるイベントです。

環境フェアでは、市民活動団体・事業者・行政による環境に関するパネル展や小中学校からご協力いただきました「スクールエコアクション活動展」、エコ体験ができるワークショップ、リサイクルコーナー、おもしろ環境教室、スペシャルイベント「らんま先生の eco 実験ショー」など、環境に関する様々なイベントを開催し、当日は、親子連れをはじめ、約3,500人にご来場いただきました。

スクールエコアクション活動展は、環境フェア以外にも、11月4日(火)～7日(金)、10日(月)～14日(金)に市役所市民ふれあいプラザ、11月8日(土)にイオン茅ヶ崎中央店でも開催し、各学校の環境に関する取組について、多くの方にご覧いただきました(開催のようすは4ページをご覧ください)。



火起こし体験



パッカー車積込体験



マイクロプラスチックに関する展示



スペシャルイベント「らんま先生の eco 実験ショー」



LEDランタン工作

【スクエコ動画】茅ヶ崎小学校・汐見台小学校

「スクールエコアクション」とは、茅ヶ崎市の公立小中学校で実施している環境についての学習や、環境にやさしい活動を継続的に取り組むための仕組みです。各学校では、地域特性を生かした自然観察会などの環境学習や、学校生活における省エネ・省資源に関する活動などが行われています。

各校のスクールエコアクションの取組を紹介するため、平成25年から平成30年までは、ちがさき環境フェアで「スクールエコアクション発表会」を実施し、中学生が学校生活における環境に関する取組を発表しました。令和元年からは、小学校の環境に関する取組を、市の環境政策課が取材し、まとめた「スクエコ動画」をスクールエコアクション活動展で上映しています。今年度は、茅ヶ崎小学校と汐見台小学校の取組を紹介しました。

茅ヶ崎小学校

茅ヶ崎小学校では、5年4組の子どもたちが総合的な学習の取り組みとして、身近な自然環境である茅ヶ崎の海を自分たちの力できれいにするための活動を行いました。クラスで話し合いを重ねる中で、海の環境問題が自分たちの生活と深く関わっていることに気付き、「自分たちにできることは何か」をテーマに考えるようになりました。そして、海岸のごみを減らし、きれいな海を守ることを目的に、「湘南ビーチクリーンプロジェクト」という活動名をつけ、実際に行動へ移すことになりました。

活動前は「海岸にはあまりごみは落ちていないのではないか」と思っていた子どもたちも、実際にやってみるとごみが多く、特にマイクロプラスチックがたくさん落ちていることに驚きました。これらのごみは海の生きものが誤って食べてしまうことがあることも学び、活動を行うことの意味を実感しました。

ビーチクリーン活動を通して、子どもたちは「環境を守るために、自分たちにもできることがある」という手応えを感じ、活動後には環境への意識や日常生活での行動にも変化が見られました。また、これからも継続して取り組むことがより良い海の環境づくりにつながることに気付き、今後も自分たちにできることを続けていこうとする姿が見られました。



汐見台小学校

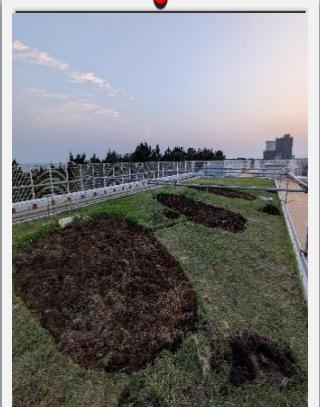
汐見台小学校では、5年生の子どもたちがお米作りを、仲よし級の子どもたちがしょうゆ作りを学んでいます。田んぼ作りや、お米作り、しょうゆ作りを通して、自然を大切にする心や、食べ物を作る人への感謝の気持ちを育てることを取り組みの目標にしています。

6月に実施した田植えでは、束になった苗を丁寧に植えていきました。子どもたちが、実際に田んぼに入ってみると、「冷たい～」「不思議な感触」という声が聞こえてきました。初めは植える間隔や、深さのコツを掴むのが難しそうでしたが、先生たちに教わりながら、きれいに植えていました。

10月になると、苗から立派に育った稻が田んぼ一面に広がっていました。稻刈りをするにあたって、収穫の仕方、鎌の使い方などを教わって、根元近くから丁寧に刈り取っていました。

仲よし級の子どもたちを中心に行っている、しょうゆ作りでは、バケツを使って、もろみ作りや、天地返しを経験しています。おいしいしょうゆを作るのに欠かせない、これらの作業を一丸となって取り組んでいました。

これらの活動は、お米やしょうゆができるまで、まだ続いていきますが、各活動を通して、子どもたちが、たくさんの人の支えで生産が成り立っていることを知るきっかけとなり、この貴重な経験と環境をこれからも守っていきたいという思いが伝わってきました。



スクールエコアクション活動展

今年度も、多くの方に、学校と子供たちの環境に関する取り組みをご覧いただくことができました。

学校から配っていただいた活動展のお知らせをご覧になり、親子でご来場いただいた方もいました。作品をご覧になった方からは、「調べ新聞、感じたことが素直に感じられて見ていて楽しかったです。」「皆さん、学校の授業を通して楽しく学んでいるのがわかりました。」「海に散歩に行ったときについてごみ拾いをするというコメントが参考になりました。」などの感想をいただきました。

11/4(火)～7(金)
10(月)～14(金)
@市民ふれあいプラザ
(市役所1階)



11/8(土)
@イオン茅ヶ崎中央店
催事スペース

【環境に関する作品や資料を出展いただいた学校】

鶴嶺小学校(水やごみ処理場に関する壁新聞)

柳島小学校(水に関する壁新聞)

第一中学校(省エネのプラカード)

中島中学校(ツバリについてのSDGsレポート)

赤羽根中学校(平和&SDGsレポート)



11/16(日)環境フェア
@市民ふれあいプラザ
(市役所1階)

また、環境フェアでは、上記5校以外にも、脱炭素ちがさき市民の会と鶴が台小学校に共同で出展いただきました。

脱炭素ちがさき市民の会×鶴が台小学校(地球温暖化について)

新SDGs キッズクイズ

ちがさきエコネットのSDGsキッズクイズがリニューアルしました！

「SDGs」とは、2015年に国連のすべての加盟国で決定した

「人間が地球でずっと暮らしていくような世界をつくるための17の目標」で、
2030年が達成目標です。

SDGsキッズクイズには、やさしいクイズ(ステップ1)から難しいクイズ(ステップ5)があります。各ステップには10問のクイズがあり、すべて正解すると修了証をゲットできます。ステップ1～5のすべてのクイズに正解すると「SDGsキッズ賞」をゲットできるので、ぜひ、チャレンジしてみてください。

SDGsキッズクイズ
リンク先→

